

校訓 『高く 大きく 美しく』

教育目標

「誇り高く 夢大きく 心ころ美しく
よりよい社会を創ろうとする生徒の育成」

中村中学校 学校通信 NO.13 2023.11.1 発行 TEL 0880-34-4137: 文責 山崎利彦

幡多地域は秋の晴天が続いていますね。朝夕は寒さも増し秋の訪れを感じられる季節ですが、日中との気温差もあり体調を整えるのが難しい季節です。健康管理にぜひ留意してください。また、中学校でも先週からインフルエンザや風邪で欠席する生徒が多くなっています。学級閉鎖等には至らない状況ですが、部活動等の各種大会も週末には多く予定されていますので、これ以上の感染拡大がないように…と願っています。

11月を充実させて乗り切れれば、今年も12月(師走)を残すのみです！2学期のゴールも見えてきます。毎日の授業を大事にして、充実した学校生活を目指しましょう。

『男子』高新駅伝出場決定!! ～高知での健闘を祈ります～

10月21日(土)は、幡多地区駅伝競走大会が開催され、男子は2位に入賞し、11月12日(日)に春野陸上競技場を会場に開催される高新駅伝大会への出場権を獲得しました。**男子チームの目標は、県で優勝すること！高いレベルで競い合うことを期待しています。**また、女子も今年出場し、県大会への出場は果たせませんでした。それぞれの選手が力走し襷をつなぎました。今年取組は、きっと来年度につながります。それぞれの選手の皆さん、お疲れさまでした。



“市P連スポーツ大会”4年ぶりの開催 ～グランド・体育館に歓声が響きました!～



10月22日(日)、久しぶりに市P連スポーツ大会が開催され、保護者と教員が楽しく汗を流しました。本校からは、ソフトボールが1チーム、スカッシュバレーが3チーム出場し、和気あいあいと楽しみながら、スポーツを通して交流を深めることができました。

ソフトボールは、いずれの試合も接戦！僅差で上位進出は果たせませんでした。随所にファインプレーも観

られ、レベルの高さを感じました。県立中村高校体育館で行われたスカッシュバレーは、本当に仲の良い声かけや様子が伝わってきていました。一緒に出た教員のプレーに対しては、常に優しい声かけもしてもらい、うれしい限りでした。**良かったことの一番は、それぞれの“笑顔”です。**参加して下さった保護者の皆様、ありがとうございました。

11月中旬までの主な行事日程

- 11月2日(木) 3年生：第4回実力テスト ※進路決定にむけた大事な実テです。頑張ってください。
- 4日(土) 午後：音楽部定期演奏会(中村文化センター)
- 7日(火) 午前：スクエアード・ストレイト方式の交通安全教室(高知県警) ※スタントも実施
午後：数学科の公開授業(外部からの講師や数学の先生方が来られます。)
- 9日(木) 2年生対象の「がん教育」実施：講話 ※外部の専門の先生が見られます。
- 10日(金) 午後：生徒会役員選挙 ※いよいよ2年生中心の生徒会執行部体制に移行します。
- 11日(土) 幡多地区音楽祭(中村文化センター)
- 12日(日) 高新駅伝大会
- 13日(月) 午後：県教育委員会の学校訪問
- 15日(水) 午後：理科の公開授業(教育委員会や外部から理科の先生方が来られます。)
- 20日(月) 2学期期末テスト週間スタート ※部活動なし

うれしかった生徒の校長室訪問

少し前の話になりますが、女生徒が二人校長室に相談があるというのでやってきました。男子も数名応援のために同席…。何の相談かという、ある小説が映画化される企画で、その原作者を学校に呼び、特別上映をするという企画に応募してよいか…という相談でした。太平洋戦争末期の時代にタイムスリップした少女が、特攻隊員との出会いの中で起こった出来事を中心に書いたフィクション小説ですが、女生徒二人は、数年前にこの本を読み、強く心に残っていたようです。

小説を読む“ワクワク”や“ドキドキ”、小説を通して理解するその時代のあり様への理解、戦争や平和のこと、あるいはいつの時代にも共通する人を恋する心の奥深さやせつなさなど、相談に来た生徒の感性に私はうれしさを感じたことでした。“熱い思いで応募を！”と書いてありましたので、「熱い思いを書いて応募してもいいですよ。」と返事をしたことです。もし、全国で1校の中に選ばれたならすごいことですが、選ばれなくても、相談に来た二人にとっては、“応募”という貴重な挑戦の日々が何日か続いたことでしょう。

私は、そういう、**挑戦する姿勢の中に価値がある**と思っています。自分からやろうと思ったことは、必ず自分の力になります。必ずしも成功ばかりしなくてもいいと思います。**失敗から学べばいい**のです。私のような初老の域に入った者より、成長真っ只中の中学生にとっては、その挑戦する姿勢はこれからの人生の糧にもなります。ぜひ、やりたいことに挑戦できる生徒であってほしいと思います。

そして、人それぞれ、得意なことや好きなことは違います。その違いを認め、尊重することです。単純に言うなら、**教室や学校で“自分がされて嫌なことは人にしない”という姿勢を大切にすることです。その姿勢は、自分自身を大切にすることにもつながります。**2学期の中盤、校内の取り組みも3年生から2年生にバトンタッチされていくこの時期、生徒への期待を込めてこの文章を書きました。生徒には、心から自分自身を成長させてほしいです。

